

令和7年度 第2回 鹿島小学校運営協議会 報告

会場：イングリッシュルーム

令和7(2025)年9月4日

1 会長あいさつ

- ・猛暑の夏。気候変動のことも併せて、地域の方々と連携を図っていく必要があります。
- ・地域の方々の力⇒皆様のマンパワーをお借りしながら、子供たちを見守っていただきたいです。

2 校長あいさつ

- ・50周年に向けて（かっしーも、かしいもの会について）
- ・先日は納涼祭でも50周年を絡めて行うことができました。市長も参加してくれました。多くの参加者で盛況でした。
- ・2学期は収穫祭、音楽会があります。実りのある学期にしていきたいです。

3 学校サポートチームについて

- ・6月のふれあい月間で、いじめとして認知していたのは14件でした。いずれも軽いもので、重大事案には至っていません。

4 学校評価について

- ・アンケート集計結果による考察
- ・保護者記述によるアンケートの回答

（肯定的な意見について）

- ・中学校に進学した子供たちも話しかけてくれています。
- ・納涼祭など地域の行事を通して、つながりが濃くなっています。
- ・すでに良い学校なので、良くするアイディアはないというような意見もあります。

5 情報交換（各委員より）

- ・納涼祭は何とかうまくいきました。天気も怪しかったが良かったです。
⇒来年度の納涼祭は8月22日を予定しています。
- ・納涼祭のテントが良かったです。テントは簡単に建てられるので良いです。
- ・来年度は中学生も手伝って、納涼祭にお店を出すという話もあります。
- ・学童では、夏休みは暑くて外へは出られなかったが、水遊びなどは行えました。
- ・夏の間に友達関係が変わってきました。
- ・子供たち主体の夏祭りも行いました。
- ・納涼祭がある日は、子供たちのお迎えが早かったです。高学年は誰と行こうかと困っている様子もありましたが、誰かしらに会えて楽しめたようでした。
- ・転入生が学童に入るのか、その児童の情報も欲しいです。
- ・一人で留守番できるようになり、この夏に学童を退所した児童もいます。

- ・あいさつ運動は、今年はどここの場所へ行っても児童からあいさつすることが増えています。
- ・納涼祭では、校長先生は銘MCでした。
- ・あいさつ運動のたすきの経費の見積もりを行います。
- ・先ほど会った児童もきちんとあいさつを返してくれました。
- ・納涼祭では、パン屋さんも出店していました。ビンゴが長くて飽きてしまったり、途中で帰ったりした人もいました。100円のおもちゃは配っても良かったのではないのでしょうか。
- ・最後の和太鼓もせっかく来てくれたのに最後でした。帰った人もいたので、先に出演していただいた方が良かったのではないのでしょうか。
⇒アマチュアの方だから仕事を終わってからのため、遅い方が良かったためです。
- ・地域の子供たちにも参加してほしい。
⇒もっと規模を小さくしてでも、細く長く続けてほしいです。懐かしい人に会える場が残ってほしいです。
- ・やはり学校は地域の学校なのだと感じました。中学生が手伝う方法にもいろいろあり、その時にできることをやっていくことが続けていくことにつながっていきます。ある種のフレキシビリティがあった方が続いていたり、つながったりしていくと思います。

6 おわりに（校長より）

- ・いつも支えてくださり、ありがとうございます。50周年の行事には、お時間がありましたらご参加いただけるとありがたいです。当日、給食も児童の希望の献立に、ジョアにも記念シールが貼られます。その日は50周年一色にしていきたいと思っています。